

大和町まちづくり アイデアコンテストin 大和

チームひだまり
看護学部3年

石田幸恵 木田風夏 管野忍 似内琴音 丸山雛子

テーマ

高齢者がもっと²楽しみを持って
生活できるために

～多世代とのつながりを通じて～

高齢者の生活がもっと²楽しみを持った生活ができるために

⇒ 高齢者の楽しみを増やす
外出するきっかけづくり



地域活動の活性化

よしおか！



役場、病院、警察署、
消防署、スーパー等があり
栄えている地区
商業施設が充実している

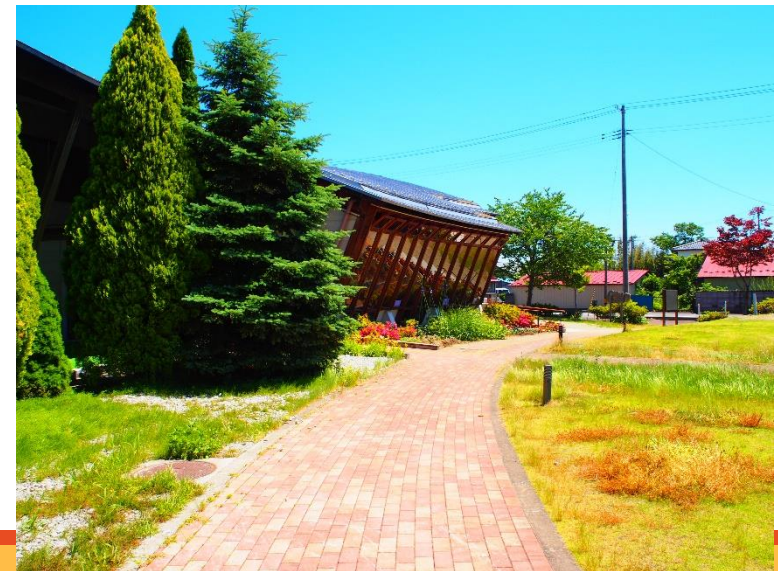
ひだまり！



町民にとってまさに ひだまり！

公衆浴場や児童館、デイサービスがあり、
幅広い年齢層の方が集まる施設。

施設面積が広く大きな公園や駐車場がある、
憩いの場もある。



利用者からお話を聞いた

近所に一人暮らしの高齢者が多い

ここにきて話をするのが楽しみ、生きがいだ

ひだまりの丘のようなところがもっとあるといい

施設が遠く感じる



足があればもっと人が来る

ひだまりの丘をもっと活用するために...

行ってみたくなるイベントを提案します

コンセプトは 世代間交流 つなぐ・伝承

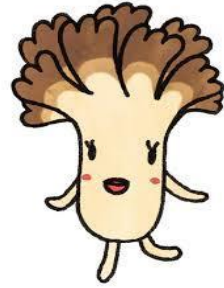
クッキング



エクササイズ

あそび

クッキング



- 高齢者が伝統的な郷土料理を若い世代や子どもたちに伝授する
- 若い世代が旬の食材や大和町の特産品である舞茸を使ったアイデア料理を作り、参加者に振る舞う

あそび

- 懐かしい昔の遊びを子どもたちと一緒にする
竹とんぼ、おてだま、おはじき、めんこ、こま、
花札など



エクササイズ

- 子ども・高校生～成人・高齢者が3人1チームとなって、パークゴルフでチーム対抗戦をする。
- 優勝チームには町の特産品をプレゼントする



コンセプトは 世代間交流 つなぐ・伝承

クッキング

料理を食べ
お風呂で汗を流し
お茶っこ



エクササイズ

あそび

利用者からお話を聞いた

近所に一人暮らしの高齢者が多い

ここにきて話をするのが楽しみ、生きがいだ

ひだまりの丘のようなところがもっとあるといい

施設が遠く感じる



足があればもっと人が来る

イベントを成功させるために

広報活動

ボランティア募集

交通手段の確保



ひだまりの丘を利用を促進するための対策

- パンフレットの作成、配置
- ひだまりの丘のHP作成
- 回覧板や町内放送を利用した広報
- 高校生などボランティア活用
- 地域住民による企画
- 町民バスやデマンドタクシーの利用呼びかけ

様々な世代の人が情報を
キャッチしやすい手段を用いて、
広くアピール

運営の人材確保

好きな時に
気軽に出かけられる

問題点



➤ 道が細く曲がりくねっていて、道を知っていないと不便
周囲にバス停は一つ

➤ 交通手段としては
自転車が多かった
自家用車で来た、息子に送ってもらった
町民バスやデマンドタクシー利用の方は
いなかった

高齢者による交通事故

The screenshot shows a news article from '毎日新聞' (Mainichi Shimbun) dated November 13, 2016. The headline is '<高齢者運転事故> 82歳の車、女性はね死なせる 東京' (Elderly driver accident: 82-year-old car, woman killed). The article describes a collision between a light blue car and a bicycle on a road in Tokyo. The driver of the car, an 82-year-old woman, was killed. The cyclist, a 61-year-old man, was killed. The article mentions that the driver had dementia and was not wearing a seatbelt. It also notes that the driver had a history of dementia and was not wearing a seatbelt. The article includes a photo of the damaged car and a sidebar with related news and advertisements.

13日午前7時40分ごろ、東京都小金井市貫井南町1の都道交差点で、小平の無職、小林伸好さん（82）運転の乗用車が府中市浅間町3のパート従業員、子さん（61）が乗った自転車をはねた。松田さんは転倒して頭を強く打ち、痛まれたが死亡した。

警視庁小金井署によると、車が左折中に横断歩道を渡ってきた松田さんをはねた差点には信号機があり、どちらも青だった。小林さんは「自転車に気付くのが遅」と話しているという。小林さんに認知症などの診断はなく、同署は自動車運転処反（過失運転致死）の疑いで任意で捜査を進める。【島田信幸】

- 先週の出来事 6～12日
- 83歳運転、2人死亡 駐車場、積算前に急発進か 東京・立川の病院
- 乗用車が正面衝突、男女2人が死亡
- 登校中の事故、なぜ再び 横浜・千葉の現場を見る
- 歩行者はね重傷負わず 松江

2016 毎日新聞社 ALL Rights Reserved.

Twitterで共有 Facebookで共有 はてなブックマークに保存

amazon 秋冬スマホ アクセサリーセール

87歳が運転する軽トラが児童を死傷…増加する認知症高齢者の事故が抱える法的問題とは

10月28日に横浜市で、87歳の男性が運転する軽トラックが集団登校する児童の列に突っ込み、小学生ら7人の死傷者を出しました。この運転者には認知症の疑いがあり、現在も検査が進められています。なお、容疑者運転者の男性は2013年の免許更新時に認知機能検査を受けたが異常なし。それから3年、次の更新と検査を来月に控えての惨劇でした。

近年、交通事故の総件数は減少する一方で、65歳以上の高齢ドライバーが加害者になる割合は増加しています。警察庁によると、2014年に起きた交通事故のうち、65歳以上によるものは全体の18.7%、実に5件に1件を占めています。また、2015年6月に道交法が改正され、75歳以上の認知症対策が強化されましたが、今回の事件のようなケースは今後も増えることが予想されます。そこで、このような事故に巻き込まれてしまった場合、被害者としては法的にどのような対応策を取るべきでしょうか？

シェアしたくなる法律相談所

NEW PRIUS PHV 2016/12/17(土)開催! 先行特別試乗会! 48時間限定 参加者募集

1. 【GOLDFINGER99】に魅了! 世紀に思い、思いを返す

2. 売れ残りの在庫で値を下げた中古車、中古車の効果的な方法?

3. スマホで撮られるなんて、初めて! 女子がビックリした男子の鼻、舌づかい

4. そんなに! ●にビックリ!! 男が「女のフェイクストーン」に驚いたこと...

5. 男子には驚かせない! 女子の「いたい」が無意味な言葉になる

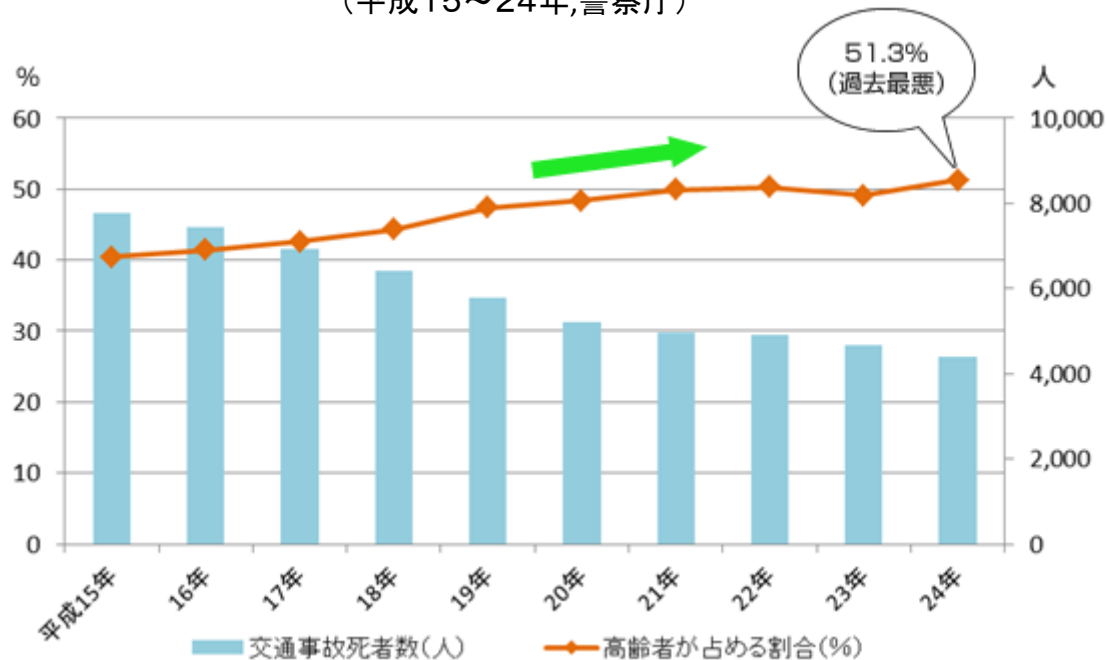
*画像はイメージです: <https://pixta.jp/>

出典: 毎日新聞.<http://mainichi.jp/articles/20161114/k00/00m/040/041000c>.

Exciteニュース.http://www.excite.co.jp/News/column_g/20161112/lmedia_71252.html (2016/11/14参照)

高齢者による交通事故

交通事故の死者数および65歳以上が占める割合の推移
(平成15~24年,警察庁)



町民バス、デマンドタクシー(公共交通機関)の利用は「安全」の視点にも有用!

広報

- ◆ イベントポスターの作成
- ◆ 大和町ホームページやひだまりの丘ホームページにての情報発信
- ◆ 回覧板
- ◆ 小・中・高等学校への呼びかけ
- ◆ 当日の町内放送

人材

- ◆黒川高校へのボランティアとしての呼びかけ
- ◆地元住民（高齢者も含む）へ企画運営への公募を実施する

主体は地域住民！

イベントの充実・参加者の増加



高齢者がもっと²楽しみを持った生活



地域活動の活性化